

# 東川町の令和2年度予算は 104億8770万円

東川町の本年度一般会計当初予算は、一般会計98億4600万円（前年度比11・43%増）に特別会計6億4170万円（同0・79%減）を合わせた総額104億8770万円（同10・60%増）で策定しました。

## ■行政執行方針



### 第1 はじめに

今年（1964（昭和39）年）に東京オリンピックが開催されてから、実に56年ぶりに東京でオリンピックが開催される年です。加えて、札幌でもオリンピックの花形競技であります。マラソンや競歩が行われる驚

きの年となります。期待せぬボーナスとは、このようなことを指すのかもしれませんが。

このボーナスを道民や町民のためにどう活かすことができるか、まさに「試される大地」から「その先の道へ、北海道」へどのような道を拓くことができるかが問われます。他人事ではなく、自分たちのこととしてしっかりと受け止め、何ができるか知恵を出し、住民福祉向上の視点から取り組んでいきます。

今年（1964（昭和39）年）に東京オリンピックが開催されてから、実に56年ぶりに東京でオリンピックが開催される年です。加えて、札幌でもオリンピックの花形競技であります。マラソンや競歩が行われる驚

りつつありますが、一日も早く正常な状態に戻ってほしいと思います。

ア．東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（札幌でのマラソンと競歩）と国内外からの人の動きの活発化

イ．道内空港の民営化と国内外の人の動きの活発化

ウ．アイヌ文化への関心向上

第2 今年の目標は「多様な共生ができる町づくり」への挑戦

東川町では多様な考え方の人々が「対話 友好・支え合いの輪 融和」の3つのWaを大

取り組みます。

第3 地域コミュニティ活動等の充実を目指して

小学校通学区などをベースとした地域自治振興会の自主的な活動を支援し、パートナー機能の充実に努め、地域住民の福祉向上に取り組みます。

ア．地域コミュニティカーの運用

多様な世代の人々による補完関係の充実と地域住民の自主性を基本として車のない人々（交通弱者）に対してモデル的な試行を目指します。

イ．災害時の連携

万が一の災害に備えて、地域の人々が助け合いの輪により、共助が展開できるよう常に情報共有を図り、今後2年間にわたり緊急防災無線の整備に取り組みます。また、消防団組織が結成されてから100年目の節目を迎えることから、東川消防団の記念事業に対して支援を行います。

ウ．国際間の共生

国境を超え、世界の人々が「3つのWa」を大切にした暮らしができる社会づくりに

※本内容は、3月9日の町議会第一回定例会で示されたものです。